ちょっと挑戦

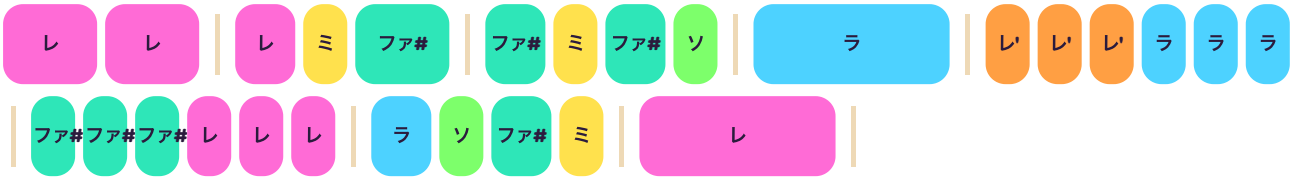
リコーダーで「ロウ・ロウ・ロウ・ユア・ボート」を吹こう

Row, Row, Row Your Boat

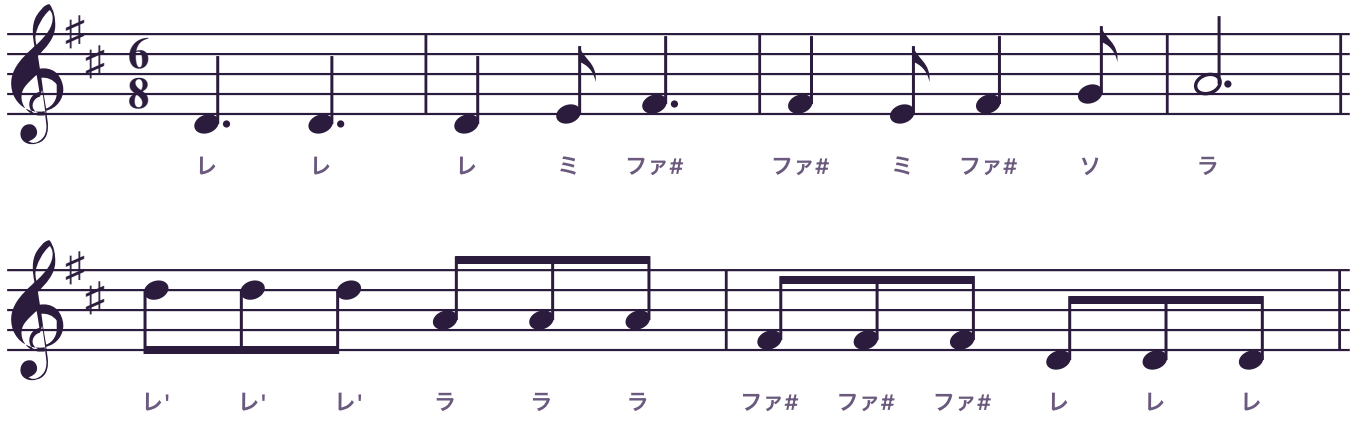
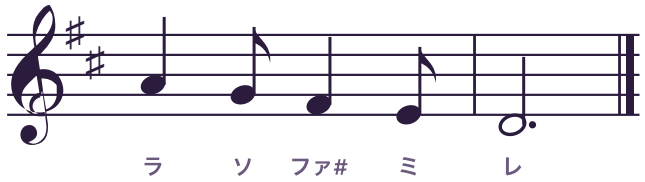
リコーダー「ロウ・ロウ・ロウ・ユア・ボート」のドレミ楽譜。音ごとの運指つき。

1850年代の輪唱曲です。低くゆっくり始まり、高いレまで上がって、すばやく下りてきます。楽しいチャレンジ曲です。 使う音は6つ：低いレ・低いミ・ファ#・ソ・ラ・高いレ。下に、リズムつきの音と、それぞれの運指があります。

音



長いブロックほど長い音です。線は小節の区切りです。

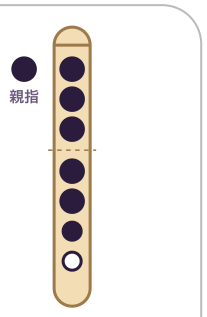
五線譜

同じ曲を五線譜で。下に音の名前があります。

ドレミで書いた音

レ　レ　レ　ミ　ファ#　ファ#　ミ　ファ#　ソ　ラ　レ'　レ'　レ'　ラ　ラ
ラ　ファ#　ファ#　ファ#　レ　レ　レ　ラ　ソ　ファ#　ミ　レ

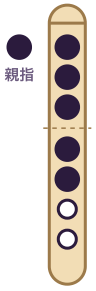
「'」は高い音のしるしです：高いレ。ソプラノリコーダー用です。

運指



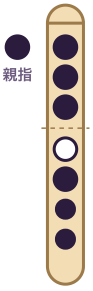
低いレ

親指の穴をふさぐ、1・2・3・4・5・6番の穴をふさぐ



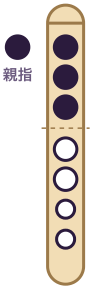
低いミ

親指の穴をふさぐ、1・2・3・4・5番の穴をふさぐ



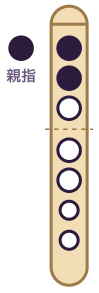
ファ#

親指の穴をふさぐ、1・2・3・5・6・7番の穴をふさぐ



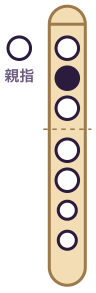
ソ

親指の穴をふさぐ、1・2・3番の穴をふさぐ



ラ

親指の穴をふさぐ、1・2番の穴をふさぐ



高いレ

親指の穴をあける、2番の穴をふさぐ

「再生」をタップすると音が聞けます。カードをタップすると吹き方が見られます。黒い穴はふさぎます。左手が上（親指は裏、1〜3番の穴）、右手が下（4〜7番の穴）です。

コツ

- 1つの音ごとに「トゥ」と舌をつかって吹きましょう（タンギング）。同じ音が続いても、1つずつはっきり聞こえます。
- スープをさますように、やさしく息を入れましょう。強すぎると、ピーッと1オクターブ上の音になります。
- 指先ではなく、指のはら（やわらかいところ）で穴をふさぎましょう。すき間から息がもれません。
- 低いレはいちばんやさしい息で、すべての穴をしっかりふさぎます。ピーッと鳴ったら、まず下のほうの指を確かめましょう。
- ジャーマン式のリコーダーでは、ファ#は親指と1・2・3・5・6・7番の穴をふさぎ、4番をあけて吹きます。
- 高いレは親指の穴をあけて、2番の穴だけをふさぎます。左手の中指でささえます。